

表記 股（また）
意味記述 一つのもとから二つ以上のものが分かれ出るところ。
意味素性 1 CON
用例 1 木の股に腰をかける。
連体文例 この木の股の間にきのこが生えた。
被連体例 指の股, 木の股。
被連体文例
S文例
St文例
副文例
サ変文例
述1文例
述2文例 1
述2文例 2
述2文例 3
述2文例 4
異音同語
参照語

* また

* 区分番号 : 01 / 02 素性数 : 1

* 表記 : 股（また）

* 意味記述 : 胴から足が分かれ出る、付け根の辺り。

* 意味素性 1 : CON 用例 1 : 股を広げてストレッチをする。

* 連体文例 : 障害物競争で股の間にボールをはさんで走った。

[意味情報 1 / 1]

素性 CON

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ ガ | ★ | ヲ | 広げる, 開 (ひら) く, 閉じる。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副ニ

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副ニ

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -の下, -の間, -のあたり, -のつけ根。

NPOナ ×

NPOノ／ナ ×

連体文例 障害物競争で股の間にボールをはさんで走った。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <所有者> {人など} 三塁手の-。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 2]

合成語要素 また

要素表記 股 (また)

補足

合成 | 名前 -上 (がみ) , -下 (した) , -裂き

合成 | 名後 大 (おお) -, 小 (こ) -, 内-

合成 | 形

合成 | 動 -がる

合成 | 副

合成 | 他

[形態情報 2 / 2]

合成語要素 こ

要素表記 股 (こ)

補足 #

合成 | 名前 一 間 (かん)

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

* また

* 区分番号 : 0 2 / 0 2 素性数 : 1

* 表記 : 股 (また)

* 意味記述 : 一つのもことから二つ以上のものが分かれ出るところ。

* 意味素性 1 : CON 用例 1 : 木の股に腰をかける。

* 連体文例 : この木の股の間にきのこが生えた。

[意味情報 1 / 1]

素性 CON

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ ガ | (指の / ...) ★ | ヲ | 裂く。

動詞 | ニ ガ | (木の / ...) ★ | ニ | 腰かける。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ	－の間, －のあたり。
NPOナ	×
NPOノ／ナ	×
連体文例	この木の股の間にきのこが生えた。

[連体被修飾用法1]

ノNPO	<全体部分> {分岐している物} 指の－, 木の－。
ノNPO補	
～ノNPO	
他NPO	
被連体文例	

[形態情報 1 / 1]

合成語要素	また
要素表記	股 (また)
補足	
合成 名前	
合成 名後	二 (ふた) -
合成 形	
合成 動	
合成 副	
合成 他	
備考	「ふたまた」は、「二俣」「二又」とも表記する (「二又」は誤記)。